



藤沢東ロータリークラブ 週報

2016~2017 Rotary Club of Fujisawa East



人類に
奉仕する
ロータリー

- 会 長/石田能治 幹 事/林葉之 例 会/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/藤沢市南藤沢 4-2 吉田ビル 5 階 TEL 0466-41-9191 FAX 0466-41-9192
- 例会場/湘南クリスタルホテル藤沢市南藤沢 14-1 TEL0466-28-2111 FAX0466-28-2126

ROTARY SERVING HUMANITY



第 1975 回例会 2017 年 5 月 30 日 (火) (天候) 晴れ No.42

点鐘 クリスタルホテル5F「ボンヌ・チャンス」
開会 Bonne Chance

ロータリーソング: 「手に手つないで」

ゲスト・スピーカー

川名勝義 様 (県保健福祉局福祉部長)

ゲスト紹介

原田 様 (県保健福祉局福祉部共生推進課)

須藤美矢子 様 (須藤製作所)

ビジター なし

バナー交換報告

東京中央新ロータリークラブ 和田会員

会食・懇談

-会長報告-

- ・今週は会長幹事会の報告もございません。
- ・私事ですが、先日妻の人間ドックで、山中湖に行きまして。カメラ 2 台を持ち込み景色の撮影を、と思いましたが生憎の雨で撮影ができませんでした。

散歩がてら近所の山中湖諏訪神社に参拝してホテルへ帰ったら、おめでたですか?と聞かれました。安産祈願の神社とのことでした。よろしくお祈りします。

-表彰&特別挨拶- なし

-幹事報告-

- ・2017 年 6 月のロータリーレートは「1 ドル = 110 円」となります。(参考) 5 月ロータリーレート: 110 円
- ・前回の例会時に説明しましたように今年度の活動報告書作成依頼を事務局より展開しております。委員長各位は 5 月末迄に事務局へご提出して頂きますようお願いいたします。6/20 (火) のクラブ協議会にて発表して頂きますのでご協力をお願い致します。

出席報告

例会月日	総員 (名)	出席 (名)	欠席 (名)	出席率 (%)	メークアップ (名)	修正出席率
5月16日	33 (32)	19	13	59.38	3	68.05
5月30日	33 (32)	20	12	62.50		

- ・例会休会・変更のお知らせが届いております。藤沢北 RC6/30(金) 移動例会 最終例会の為藤沢北西 RC 6/8(木)こぶし荘植栽移動例会 12:00 点鐘 6/15(木) ⇒ 6/16(金)夜間移動例会 於)湘南台『宗平』18:00 点鐘 6/22(木) ⇒ 休会(定款により)

-委員会報告-

- ・東京中央新 RC メークアップについて和田会員
- ・出席報告 狩野出席副委員長
- ・スマイル報告 田中繁管理運営委員長

-会員&配偶者誕生日-

会員誕生日 なし

配偶者誕生日 和田裕助様 (和田会員配偶者)

-卓話-

「やまゆり園の再建と県の事業について」

川名勝義 様 (神奈川県 保健福祉局福祉部長 兼 県民局子どもみらい担当部長)



点鐘
閉会

-スマイル-

田中繁管理運営委員長



【石田能治 会長】

川名様、本日の卓話よろしくお願い致します。

【林葉之 幹事】

神奈川県保健福祉局福祉部長 川名様、共生社会推進課グループリーダー平野様、本日はお忙しい中ご足労いただきありがとうございます。

本日の卓話、宜しくお願い致します。

【吉田新一 会員】

川名勝義様、平野様、御多忙中、お越し頂きましてありがとうございます。

卓話の方、よろしくお願い致します。

【和田江理佳 会員】

主人のお誕生日、お祝い、ありがとうございます。

-委員会報告等-

東京中央新ロータリークラブのメーキャップ
和田江理佳会員



「2月7日に当クラブにメーキャップに来て頂いた井関和美様のお誘いで、東京中央新ロータリークラブへメーキャップしてきました。例会場所は帝国ホテルで、会員は殆どが女性会員でした。」

-委員会報告-

出席報告

狩野出席副委員長



-卓話者紹介-

須藤美矢子 様



「津久井やまゆり園の悲惨な事件が起きたことをきっかけに、県の方でも「ともに生きる」かながわ憲章というプロジェクトが立ち上がってようです。

過去に米国のアイオワ州に住んでいましたが、その時の記憶では、アメリカの方では幼稚園、小学校、中学校、ハイスクールに至るまで同じ場所に建設されていて障害がある生徒さんも特別クラスを設けて毎日通っていました。先生がアシスタントとして一人つきっきりで世話をしていましたが、能力に従って普通（健常者）のクラスで勉強できるときは普通のクラスで勉強をさせていました。

日本の方では障害のあるお子さんは別の施設で教育を行うのが一般的です。今回の「ともに生きる社会」というプロジェクトは県の方で立ち上げまして、障害のある方も障害のない方も一緒に生活できるように、10月に第1回のイベント開催を予定しております。

今日は、ロータリーの今年度テーマ「人類に奉仕する」ということにも沿った内容かと思ひまして、卓話をお願いしました。

よろしくお願い致します。」

津久井やまゆり園の再建と県の活動

川名勝義 様
(神奈川県保健福祉局福祉部長)



みなさん、こんにちは。只今過分なご紹介を頂きました、神奈川県で4月から福祉部長を拝命致しました川名と申します。どうぞよろしくお願い致します。

先ほど須藤製作所須藤副社長が説明されていましたが、この会場に入ってますこのテーマの文字が目に入りました。我々が述べるまでもなく皆さんは普段から「人類に奉仕するロータリー」を実践されているのだと深く感じて今日、こういう場でお話をさせて頂くことを感謝申し上げます。

藤沢市さんは2020年に東京オリンピックのセーリング会場にもなっていて、これも神奈川県としてしっかり支援していかなければ、と考えております。先日首都圏政令指定都市の首脳会議にて費用問題も検討する方向で協議しており、大会の成功に向けて我々県としても皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

こちら県ではスポーツ局も作って支援していくことを行っております。そういうところにも私も繋がりがもございます。

今日はこの場をお借りしまして、津久井やまゆり園の昨年の7月26日に発生しました非常に凄惨な事件を受けて、今神奈川県の方で、一番の施策として「共生社会の推進」をめざしております。こちらの紹介をさせて頂きたいと思えます。

皆さんご存知のように昨年7月26日に、神奈川県立の障害者施設「津久井やまゆり園」において、多くの利用者等が殺傷されるという、大変痛ましい事件が発生しました。この事件は、障害者への偏見や差別的思考から引き起こされたといわれております。

事件が起きた後も、障害者に対する偏見差別が残り、全く許せない考えですが、それに同調するような意見がツイッターへ書き込みがされている状況です。

これは由々しき事態であります。我々としても従来から共生社会を推進しておりましたが、このことをもっと発信してしっかり伝えていくことが重要だと、そういうところで取組みを強化しているところであります。

まず、お手許の資料をご覧ください。



題字 ダウン症の女流書家 金澤翔子さん

かながわ憲章

- 一 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 一 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 一 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 一 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県

「みんなあつまれ 2017」

「みんなあつまれ 2017」への御協力お願い

昨年7月に、神奈川県立の障害者施設「津久井やまゆり園」において、多くの利用者等が殺傷されるという、大変痛ましい事件が発生しました。

この事件は、障害者への偏見や差別的思考から引き起こされたと伝えられたことから、社会に大きな衝撃を与えました。

神奈川県では、このような事件が二度と繰り返されないよう、断固とした決意を持って取り組んでいくため、昨年10月に神奈川県議会の議決を得て「ともに生きる社会 かながわ憲章」を定め、全力をあげて憲章の理念を広める取り組みを進めています。

こうした取り組みの一つとして、平成29年10月に、共生の理念を広めるためのイベント「みんなあつまれ 2017」を開催することとし、神奈川県内の市町村をはじめとして、経済団体や社会福祉協議会などが参加する実行委員会を立ち上げました。

イベントでは、参加される皆さんがともに生きる社会に共感していただける企画を検討しているところですが、イベントの趣旨からも、県だけでなく、企業様等にお協力・協賛の

私の子供の頃は、障がい者のお子さんと一緒に学校を通ったり、一緒に遊んだりした経験があったと記憶しております。当たり前のように暮らしていたと思います。

最近では、やはり学校の中で嫌な思いをしたり、とかありますので特別支援学校に通わせるようになってきているようです。

一緒に教育を受けることができないか取り組みを始めているところがございます。

差別・偏見などの感情は一緒に暮らしていくと経験がないこともあるのでは、とのことでイベントを企画しております。

「みんなあつまれ 2017」のご協賛についてのご案内

1 「みんなあつまれ 2017」開催概要
 開催日：平成29年10月21日（土）～22日（日）
 会場：横浜シーサイドホール、湘南シーサイドホール、湘南シーサイドホール
 内容：施設見学、ダンスやスポーツ体験、グルメなど全館のあつまれ体験型イベント
 観覧料：無料（この日を挟む有償宴会を中心とする方々に「ともに生きる社会」全県分の観覧料を充て、自ら行動するきっかけづくりをしております）
 参加規模：約1,000人～15,000人
 注：当日は湘南シーサイドホール広場で開催される「東京湾大感謝祭」と同時開催。（昨年夏参加者は約13万人）

2 みんなあつまれ 2017 実行委員会
 とともに生きる社会への取り組みの発展に併せて、オール神奈川県で一体となって取り組むため、イベントの開催に賛同する市町村、団体などが参加する実行委員会が立ち立ちます。

総務支援委員長	経済団体 湘南地区 理事
名譽顧問	横浜市長 林文子 市長 川崎市 梶野知恵 市長 相模原市長 加山隆光 市長 神奈川県市長 志保誠幸 市長（兼野市長） 神奈川県副市長 大久保大 副市長（兼川副市長）
実行委員長	（公財）さわやか福祉財団 理事長 吉良（作義士）
副実行委員長	神奈川県 中嶋英樹 副知事
親善プロデュース	（株）住友 小池美穂 代表取締役社長
監事	（社団）神奈川県社会福祉協議会 理事長 吉良 （一社）神奈川県社会福祉協議会 二宮村 事務局長 （一社）神奈川県建設労働組合連合会 理事長 寺嶋理幸 神奈川県建設労働組合 理事長 高松
協力団体	株式会社ジェイ・エス・エス（JSS） 横浜マリンクラブ横浜 湘南シーサイドホール STAFF

